

令和5年8月17日
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

第2回出展技術発表会を開催します

～建設技術展示館に展示している最新の技術をご紹介します～

令和5年9月6日（水）から令和5年9月7日（木）の2日間、第2回出展技術発表会を開催します。

出展技術発表会は、建設技術者の方々を主な対象に、公共工事に係る技術者の知識習得及び技術の普及を図ることを目的とし、第16期建設技術展示館の展示技術テーマ「防災 減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」、「インフラ分野のDX技術」、「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」の3つのテーマを中心に出展者自らが発表するものです。

- 日時：【1日目】令和5年9月6日（水）13時00分から15時50分まで
【2日目】令和5年9月7日（木）10時00分から15時40分まで
- 会場：・さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂（埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1）
会場定員：各日500名
・オンライン配信（Microsoft Teams による配信）
オンライン定員：各日220名
- 内容：出展技術発表 発表者：13者（詳細は別紙をご覧ください。）
講演（仮）関東地方整備局のDXの取組について

4. 応募方法

出展技術発表会は会場とオンラインのハイブリッドとし、CPD、CPDSの認定を受ける予定です。聴講の応募方法は建設技術展示館ホームページよりご応募ください。ホームページは「建設技術展示館」で検索いただくか、別紙をご覧ください。

6. 取材について

取材についてはお手数ですが事前にご連絡いただけますようお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ
千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 関東技術事務所

電話：047-389-5121（代表）

メールアドレス：ktr-tenzi-info@mlit.go.jp

副所長 金澤 哲也（内線：791-205）

技術企画 人材育成課 技術情報管理官 角田 哲章（内線：791-303）

第16期 建設技術展示館

第2回 出展技術発表会

参加無料

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」
「インフラ分野のDX技術」、「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」
3つのテーマを中心に、出展技術の発表をおこないます

CPD/CPDS 認定予定

会場とオンラインのハイブリッド開催

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

会場・定員

さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1)
各日500名

オンライン配信(Microsoft Teamsによる配信)
各日220名

TIME SCHEDULE

1日目:令和5年9月6日(水)

13:00~15:50 (受付12:15~)

2日目:令和5年9月7日(木)

10:00~15:40 (受付9:15~)

申込期限

令和5年9月1日(金)

12:00 まで
定員になり次第締切

申込方法

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得
単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの申込
フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。

CPDSの単位取得については会場での聴講者のみとさせていただきます。ご容赦ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

聴講者による録画・撮影等は一切禁止
(オンライン聴講時と同様)

タイムスケジュールの詳細は裏面をご覧ください。

【主催】



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX・i-Construction

【賛助】



一般社団法人 関東地域づくり協会

Kanto Regional Management Service Association

建設技術展示館ホームページ
<https://www.kense-te.jp/>



TIME SCHEDULE

A技術:「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

B技術:「インフラ分野のDX技術」

C技術:「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」

日程	順番	時間	技術 No.	出展者名	技術名
第2回		13:00~13:10	開会挨拶	関東技術事務所長	
9月6日(水) 【さいたま新都心】 & 【オンライン配信】	1	13:10~13:40	A 09	株式会社技研製作所	防災・減災、国土強靱化に資する「インプラント工法」
	2	13:40~14:10	B 07	東洋建設株式会社	港湾における防災DX技術の推進
	3	14:20~14:50	A 10	オープンシールド協会	狭い場所でも水路の構築が可能な技術「オープンシールド工法」
	4	14:50~15:20	B 08	前田建設工業株式会社	ICT土工の品質管理を高度化する「次世代αシステム(仮称)」
	5	15:20~15:50	B 11	鉄建建設株式会社	コンクリート打設管理システム
9月7日(木)		10:00~10:30	講演	(仮)関東地方整備局のDXの取組について	
【さいたま新都心】 & 【オンライン配信】	6	10:30~11:00	A 12	パワーブレンダー工法協会	上下均質な改良体を造成する地盤改良工法「パワーブレンダー工法」
	7	11:00~11:30	B 09	株式会社NIPPO	舗装工事におけるICT・IoT活用技術「N-PNext ver.3」
	8	11:30~12:00	A 23	一般社団法人SCFR工法協会	鋼構造物&コンクリート構造物の長寿命化を図る工法「SCFR工法&UVPPS工法」
	9	13:00~13:30	B 10	株式会社オリエンタルコンサルタンツ	AIを用いた石礫の自動判読技術「グラッチェ」
	10	13:30~14:00	C 03	大成建設株式会社	脱炭素・GX・DX技術 脱炭素に貢献するコンクリート「T-eConcrete」
	11	14:00~14:30	A 14	株式会社ガイアート 関東支店	災害から橋を守る「延長床版システム®レキャスト工法」
	12	14:40~15:10	A 11	株式会社エイコーエンジニアリング	スーパーマルチモール工法
	13	15:10~15:40	A 15	JFE建材株式会社	豪雨流木災害(J-HDスリット) 津波漂流物被害(津波バリアー)を防ぐ技術

● 構内に駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いします。



Construction

発表技術の展示ブースは
QRコードからCHECK



建設技術展示館



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX・i-Construction

お問い合わせ

〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

建設技術展示館事務局

[TEL] 047-394-6471

[HP] <https://www.kense-te.jp/>